



くまもと県の先生になろう!

熊本県は教職員のサポートが充実!

子供の笑顔が大好き!

子供たちの夢の実現に向けた力になりたい!

地域とのつながりが深くてやりがいがある!

県内の地域はあたたかく働きやすい!

熊本の目指す教育

熊本県教育委員会では、子供たちが「熊本の心」「生きる力」「考える力」を兼ね備えることで、これから変化の激しい社会の中で生き抜く精神や知識を身に付け、自らの夢の実現に向かって何度もチャレンジし、さらには子供たち一人一人の夢の実現が熊本の未来を創造する原動力となることを目として、「夢を実現し、未来を創る 熊本の人づくり」を基本理念として本県教育を推進します。

学校教育

熊本の未来の創り手である子供たちの学びについて示した「熊本の学び推進プラン」を踏まえ、子供を中心に、学校、家庭、地域、行政を含めた五者が連携して、熊本のすべての子供たちが、「学ぶ意味」を問しながら、「能動的に学び続ける力」を身に付けることを目指します。

人権教育

部落差別(同和教育)をはじめとする様々な人権問題の解決と人権が尊重される社会の実現に向けて、教育の根幹に人権教育を据え、児童生徒にしっかりと寄り添い、一人一人を大切にした教育を推進します。

●社会教育の振興

「くまもと家庭教育支援条例」に基づいた家庭教育支援の充実に努めるとともに、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた地域学校協働活動を推進しています。さらに、全ての県民が、生涯にわたって自ら学び、その成果を活用する、生涯学習振興の基盤強化を図っています。

●文化の振興

熊本県の歴史と文化を、まもる、活かす、伝える学習を通じて郷土への愛情と誇りを育てます。熊本の文化財や優れた芸術文化に直接触れ、学ぶことで郷土を誇り愛するグローバル人材を育成します。

●体育・スポーツの振興

県民すべてが、「する・みる・支える・知る」スポーツに親しみ、「スポーツによる人が輝く豊かなくまもとづくり」を目指しています。学校における体育・保健体育の授業の充実と教育活動全体を通じた体力の向上、本県の指針に基づいた適正で魅力ある運動部活動の推進を行っています。

●安全・安心な学校づくり

詳しくは、熊本県教育委員会ホームページをご覧ください。



くまもとの教職員像

～「認め、ほめ、励まし、伸ばす」くまもとの教職員～

熊本県教育委員会は、次のような基本的資質と専門性を持った教職員の育成を目指しています。

教職員としての基本的資質

★教育的愛情と人権感覚

自らの言動が児童生徒の人格形成に大きな影響を与えることを自覚し、豊かな人権感覚を持って、一人一人に温かく、また公平に接する教職員

★使命感と向上心

教職員としての使命感と情熱を持ち続け、時代の変化から生じる新しい課題にも積極的に対応するため、常に新しい知識を求め、実践に生かす教職員

★組織の一員としての自覚

互いに情報を共有し、協力し合って組織的に課題に対応する教職員

教職員としての専門性

★児童生徒理解と豊かな心

児童生徒との信頼関係を培い、一人一人の個性やよさをしっかりと見つめ、自分に対する自信と他者に対する思いやりの心を育む教職員

★学習の実践的指導力

基礎・基本を習得させるための徹底した指導と児童生徒が自ら学び考える力を身に付ける学習を着実に展開し、確かな学力を育む教職員

★保護者・地域住民との連携

保護者・地域住民の大きな期待があることを自覚し、保護者や地域住民と情報を共有し、またそのニーズの把握に努め、互いの信頼関係の中で課題解決に当たる教職員

臨時的任用教員等の募集について

熊本県教育委員会では、市町村立学校及び県立学校で勤務していただく臨時的任用教員等(常勤講師・会計年度任用職員等)を随時募集しています。ご希望の方は、熊本県教育委員会のHPをご覧いただき、申込の手続きをお願いします。



働き方改革を進めています!

熊本県教育委員会では、学校の「働き方改革」に積極的に取り組んでいます。取組状況は熊本県教育委員会のHPをご覧ください。



熊本県教育庁教育総務局学校人事課

〒862-8609

熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
県庁行政棟新館7階

教員採用・育成班 TEL.096-333-2857



これは、本県教職員等の記章であり、2本の寄り添うような線は人の文字を表し、人と人の支えあっている様子を表現しています。右の金色の線は、教職員の情熱や誇りを表したもので、記章を差ししその職を明確にしながら、地域住民や生徒、保護者の高い信頼を得るために、高い倫理観を持って職務に従事し、教職員等相互の協調を図っています。

令和7年度採用

熊本県公立学校教員募集

ひらめきをきらめきに変える仕事。

教育で世界を変えていこう！

八代市立千丁中学校
宮田 司 教諭
(令和3年度採用)

茜北町立佐敷小学校
岩田 祐美 養護教諭
(令和2年度採用)

KUMAMOTO PREFECTURE TEACHER RECRUITMENT 2025

©2010 熊本県くまモン

皆さんを、 子供たちは待っています!

子供たちはこれから世界をつくり、生きていきます。

先に生まれた私たちは『先生』として、一人ひとりの持つさまざまな宝物を探し、心を育み、自分らしく生きるチカラを育て、みんなとチカラを合わせ進む。

「くまもとで教師になり、子供たちと共に歩み、共に成長したい」熱い想いを持つあなたを待っています。



小学校
秦 梓

阿蘇市立
阿蘇西小学校
(令和3年度採用)



自分の生まれ育ったこの場所で、 一人一人の「宝」を育てる教育を目指して。

大好きなふるさと阿蘇で、教員として子供たちと出会い、たくさんの人々とつながりをもつことに感謝の気持ちでいっぱいです。この出会いやつながりは、私の宝となっています。毎日精一杯生きている子供たちの姿からは、「今日も一緒に頑張ろう。」と力をもらいます。だからこそ、日々子供たちの変化や成長に気付き、寄り添える「人」でありたいと思います。私の目標は、子供たち一人一人が、自分・家族・なかま・ふるさとを大切にし、胸を張って生きていくための教育をしていくことです。そして、子供たちにとって安心できる居場所である学校という素晴らしい職場で、私自身も教員のなかまを増やしていくみたいです。

健やかに迎える未来を夢見て、 日々子供たちに寄り添う。

養護教諭として地元である玉名管内で勤務するという夢が叶ったことをとても嬉しく思うと同時に、子供たちの健やかな成長のために自己研鑽に励んでいこうと決意した日のことを今でも忘れません。養護教諭として3年目になりますが、救急処置や健康相談等、日々の業務を行う中で、子供たちの命や健康、そして将来を預かる責任ある仕事だということを実感しています。また、子供たちの言葉に耳を傾け、心や体の痛み、辛さに寄り添うことが大事であると日々感じています。子供たちの気づきや学びが、将来の健康な生活に繋がることを願って、ワクワクするような健康教育の実践を積み重ねていきたいと思います。



養護教諭
中村 絵里香

長洲町立
清里小学校
(令和4年度採用)



▶動画で見る【先輩からのメッセージ】 現役で活躍する先輩たちが

生徒の成長を側で見られる喜び



生徒の頑張る姿が自分の活力になる

生徒と共に成長できる

教育実習での体験が原点



自分や生徒の成長を感じられる

人として大切なことを学べます



熊本県教員の
魅力発信PR動画一覧
(随時更新予定)

佐々木 唯(熊本県立小国高等学校 教諭)

直江帆咲(宇土市立鶴城中学校 教諭)

子供たちと共に笑い合える 充実した日々を送っていきたい。

「最もよい教師とは子供と共に笑う教師である」これは、私が教員1年目のときに先輩の先生から教えていただき、教訓にしている言葉です。毎日子供たちからもらっているたくさんの幸せに対するお返しとなるよう、学級経営や授業、行事の準備に全力を注ぎ、日々の実践が子供たちのよりよい成長につながるよう努めています。学校という職場は、たくさんの子供たちや保護者、同僚に会える魅力的な場であり、多様な価値観に触れられることに幸せを感じています。仲間と過ごす時間が充実したものになり、子供たちが「この学校でよかった」と何年経っても心から思えるように、使命感をもって共に笑う日々を送り、教員人生を全うします。

中学校

田代 洋輝

益城町立
益城中学校
(令和3年度採用)



高等学校
樺木 まどか

熊本県立
菊池農業高等学校
(令和4年度採用)



毎日成長していく生徒たちの姿が 刺激と励みになっている。

挑戦することの大切さを学ぶことができた高校時代。自分の可能性に挑戦する機会をたくさんくださった先生方のように、生徒の背中を押してあげられるような教員になりたいと思い、この道を志しました。採用から2年目を迎え、1年食品化学科の担任になりました。初めての学級経営に日々取り組み、思い通りにできないこともありますが、毎日少しずつ成長していく生徒たちの姿に刺激をもらい励まされています。私と同じように、生徒たちが高校3年間を心の支えとし、「この学校で良かった。」と母校に誇りを持って社会でも力強く歩んでいけるよう、今の私にできることを常に考えながら、目の前の生徒たちと向き合っていきたいです。

特別支援学校
山本 千晴

熊本県立
松橋西支援学校
(令和4年度採用)



QA

よくある質問を
まとめました。

熊本県内の大学生にアンケートをとり、たくさんの質問がありました。QRコードのページに、その一部と回答をまとめています。

その他、聞きたいことや確認したいことなどありましたら、学校人事課教員採用・育成班(096-333-2857)に連絡してください。



動画で教員の魅力や情報を発信しています!

生徒の悩みを支えられる先生に

生徒の目標となる教員になりたい

夢を与える素晴らしい仕事です



桐原 良和(玉名市立大浜小学校 教諭)



熊本県公立学校 教員募集について



令和7年度教員採用選考考査の主な変更点

①大学推薦制度の導入

大学から推薦された方は、第一次考査の全てを免除します（小学校、中学校の全教科及び高等学校の一部教科）。

②社会人を対象とした免除制度の拡大⇒『キャリアチェンジ』特別選考の実施

民間企業等で一定の勤務経験があれば、教員免許を所有していないなくても受考できる資格を全志願区分対象に追加します。教員免許を所有していない合格者には、教員免許取得のための採用猶予期間を設けます。なお、採用は志願区分・教科に該当する教員免許取得後の4月1日とします。

※なお、詳細については熊本県教育委員会のホームページ (<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/>) で確認してください。実施要項は令和6年4月上旬頃から掲載し、連絡・留意事項等は隨時掲載します。

③中学校・高等学校における併志願制度の導入

高等学校教諭等志願者で中学校教諭の普通免許状を所有している方、又は令和7年（2025年）3月31日までに取得見込の方については、中学校教諭等を第一次考査で併志願することができます。※対象となる教科については実施要項で確認してください。

④第一次考査専門教科等（実技教科を除く）の考査時間の短縮

専門教科等の考査時間を現行の80分から60分に短縮します。なお、実技考査を実施する教科については、現行の50分から60分に変更します。

採用選考考査の日程について

下記の日程は予定です。決まり次第、熊本県教育委員会のホームページに掲載します。

令和6年												令和7年	
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
実施要項・志願書HP掲載 4月上旬頃 4月上旬 5月上旬	志願書受付 4月中旬 5月上旬	第一次考査 6月16日(日) 6月上旬	第一次考査結果通知 7月初頃 7月下旬	第二次考査 8月上旬 8月上旬	第二次考査結果通知 9月中旬 10月上旬頃	採用決定通知 3月下旬 4月	採用						

実施要項の入手方法及び志願手続きについて

実施要項

令和7年度採用選考考査より、熊本県教育委員会のホームページに掲載するのみとなります。冊子での配布は行いません。※令和6年4月上旬頃から掲載予定

志願手続

電子申請のみとなります。詳細については、実施要項で確認してください。

受考資格として必要な免許状について

- 受考校種及び教科・科目の普通免許状を取得（見込）していることが必要です。
- 特別支援学校（学級）教諭等（専願）は、特別支援教育の専門性のある教諭を採用するために設けています。特別支援学校・盲学校・聾学校・養護学校教諭のいずれかの普通免許状と幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭のいずれかの普通免許状の取得（見込）が必要です。
- 社会人を対象とした特別選考については、上記の普通免許状を取得していなくても受考可能です。ただし、合格した場合は、採用猶予期間に免許を取得する必要があります。

障がいのある方への受考上の配慮等について

熊本県では、障がい者雇用についても積極的に取り組んでいます。障がいのある方については、点字や拡大文字、手話等による対応を行うなど、障がいの種類や程度により、試験内容・方法について配慮もしくは免除等を行っています。また、「障がいのある者を対象とした特別選考」の採用枠も設けています。詳細は、令和6年4月上旬頃から熊本県教育委員会のホームページに掲載する実施要項をご確認ください。

令和6年度採用選考考査で実施した校種・教科・科目等について

令和6年度採用選考考査で実施した校種・教科・科目及び受考者数・合格者数は下表のとおりです。
(令和7年度の採用予定教科等は、実施要項でご確認ください。)

小学校	中学校									特別支援学校（学級）	養護教諭			
	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保健体育	技術家庭					
受考者数	154	10	34	16	15	16	11	5	48	5	3	133	87	28
合格者数	124	7	17	12	12	10	8	4	16	3	2	77	16	3

高等学校																					
国語	日本史	地理	政經	数学	化學	生物	英語	保健体育	スポーツ選	美術	書道	家庭	園芸	林業	機械	電気電子	建築	工業土木	商業情報		
受考者数	15	16	10	17	48	15	12	25	49	15	3	12	6	16	5	8	4	2	3	8	11
合格者数	6	1	3	1	11	2	3	10	6	2	2	2	2	3	1	4	2	2	1	4	3

初任給について

新卒者の場合、右表のようになります。

（既卒者については職歴などで異なります。）

※令和6年4月1日現在の額です。

このほか勤務状況等により諸手当が支給されます。

学歴区分	初任給			合計
	給料月額	教職調整額	義務教育等教員特別手当	
大学院（修士課程修了）	245,600円	9,824円	3,000円	258,424円
大学卒	226,100円	9,044円	2,600円	237,744円
短大卒	203,000円	8,120円	2,200円	213,320円
県立学校小中学校	206,100円	8,244円	2,300円	216,644円

研修について ~充実した研修で教職員の学びを支えます~

「学び続ける教職員をサポートする」これが熊本県の教職員研修の最も大きな特色です。初任者の段階的・計画的な育成を目的とした「初任者研修」、「2年目研修」及び「3年目研修」では、実践的指導力の基礎を身に付けることができます。また、「5年経験者研修」及び「中堅教諭等資質向上研修」で、専門的な知識や経験段階に応じた指導力の向上を図ることができます。さらに、スクールサポート事業（各学校等の依頼に応じた研修）で、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善、「熊本の学び」及び「ICTの活用」など最新の教育内容についても学ぶことができます。他にも、オンライン研修として教職員がいつでもどこでも学べる動画コンテンツの配信を行っています。これらの充実した研修により、あなたの教職生活全体を通じた学びを支援します。

